



家族を守る防災

いつも一緒にいるために、
今できる備えを。

ペット防災

何にも代えがたい大事なペットですが、災害時はどうしても「人命の安全確保」が最優先。そのため、ペットの支援は人の支援よりも遅れやすくなってしまいます。人の物資が届いても、ペットの物資が届かないことや、災害時のショックで、ペットたちが体調不良を起こしてしまうこともあります。言葉の話しえないペットたちは、あなたに頼るしかありません。だからこそたいせつなのが、飼い主自身の備えと心構えです。日頃から備蓄やしつけ、避難方法の確認を行い、たいせつな家族と共に安心して過ごせるよう、備えましょう。



災害からペットを守るために、日常の延長で心がけたい3つのこと

たいせつな家族であるペットを守るためには、「いざという時」ではなく、日頃からの備えが重要です。日常の延長で心がけておきたい3つのポイントを紹介します。

① ケージ(キャリー)に慣らす

避難先では、ペットはケージの中で過ごすことが基本になります。また、避難所の中でも、人とペットはしばらく離れ離れの生活をしなければなりません。普段からケージを「安心できる場所」として慣らしておくことで、移動時や避難先でも落ち着いて過ごすことができます。

② 身元表示をしておく

災害時には、ペットが驚いて逃げてしまうケースが多くなります。首輪や迷子札に連絡先を記載するほか、マイクロチップの登録情報を最新の状態にしておきましょう。万が一はぐれてしまっても、再会できる可能性が高まります。

③ フードや水などの備蓄

避難生活では、すぐに十分な支援が届くとは限りません。普段から食べ慣れているフードや飲み水、トイレ用品、常備薬などを、最低でも3日分、できれば1週間分ペット用持ち出し袋に入れ、備えておきましょう。環境の変化によるストレスを減らし、体調を守ることにつながります。

ペット用持ち出し袋の一例

- 新聞紙
- バスタオル
- トイレ用品 (ペットシート・猫砂)
- 段ボール
- 食器類
- 水
- 小分けにしたドライフード
- ウェットフード
- おやつ
- 経口補水液の素
- 持病の薬、療法食
- ブラシ、おもちゃ類

日頃のしつけもたいせつ

過去の災害事例からも、避難所生活で周囲に受け入れられるためには、きちんとしつけられていることが重要だとされています。人や他の動物に慣らしておくこともたいせつです。特に犬は「吠えない」「噛まない」を徹底しましょう。

その子に合ったペット防災を

ペットの種類や特性、年齢によって、必要な備えや避難方法は異なります。その子がどんな性格で、好きなことや苦手なことはどんなことか思い返ししながら、「もし一緒に被災したら」を想像し、オリジナルのペット防災を考えましょう。



災害時、トイレはどうする？

「災害時のトイレ」って実はとても大切なのに、なかなか話題にしづらいテーマですね。いざというとき困らないため、考えてみませんか？



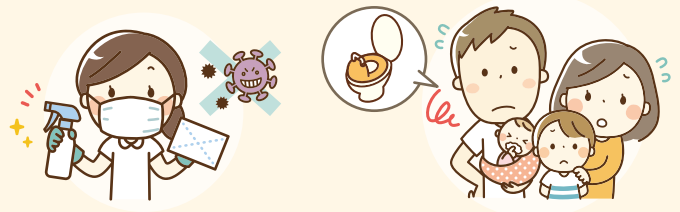
我慢しないための準備が命を守る

災害時、多くの人が直面する問題のひとつが「トイレ」です。断水や停電、避難所での生活により、これまで当たり前に使えていたトイレが使えなくなることも。「行きたいのに行けない」「できるだけ我慢しよう」といった状態、いわゆるトイレパニックに陥る人が少なくありません。

なぜトイレパニックが起こるのか

災害時のトイレ事情は、日常とは大きく変わります。

- トイレの数が不足する
- 長時間並ばなければならない
- 衛生状態が悪化する
- 人目が気になり落ち着かない



こうした状況が重なることで、トイレに行くこと自体がストレスとなり、無意識のうちに我慢してしまうことがあります。

我慢が引き起こすリスク

トイレを我慢することは、体に大きな負担をかけます。

- 水分を控えることによる脱水
- 便秘や膀胱炎などの体調不良
- 高齢者の体力低下や健康悪化

特に注意したいのは、「トイレに行きたくないから水分を取らない」という行動です。これは脱水を招き、体調悪化の大きな原因となります。



備えのカギは「携帯トイレ」

こうしたトイレパニックを防ぐために、最も有効なのが携帯トイレの備蓄です。1人あたり1日5回分 × 最低3日分(可能であれば一週間分)を目安に備えておきましょう。

いざという時に使える準備を

携帯トイレは「持っているだけ」では不十分です。

- すぐ取り出せる場所に保管する
- 家族で使い方を共有する
- 一度試してみる

といった準備をしておくことで、災害時にも落ち着いて使うことができます。



問合せ 環境課

ご利用ください！白岡市防災速報情報！！

問合せ 安心安全課

防災行政無線テレホンサービス

災害や気象要件などで放送内容が聞きとりにくい場合は、音声で放送内容を無料で聞くことができます。

TEL 0120 (055) 757

LINE及びX

LINE：友達追加 ▶ 受信設定画面の「お知らせ受信設定」で「白岡市防災メール」を選択



X：白岡市(@shiraokasaitama)をフォロー



安心安全メール

防災行政無線の放送内容や、その他、市のお知らせを配信します。冠水地点や避難所開設情報などもメール配信しますので、ぜひご活用ください。



戸別受信機

防災行政無線の放送が聞き取りにくい地域のかたを対象に、無線放送を自動受信する受信機を貸し出しています。

登録はこちら(空メールを送付) ▲

防災時に役立つ特集展示を行っています

生涯学習センター〔こもれびの森〕2階では、防災に関する特集展示を行っています。今回取り上げたペット防災のほか、災害の備えや避難生活など、いざというときに役立つ本が集まっていますので、ぜひ足を運んでみてください。

